

旅の
ひとこと



高知県香南市・
環境コンサルタント

高橋 勇夫さん

全国各地で河川環境の改善を進める仕事をしています。特に天然エゴの資源保全に力を入れており、今回は日向、入郷地域を流れる耳川の調査、報告のため来県しました。

てきた川の実例を少しでも多くつくること。ポイントには流域の人々の意識改革を考えています。高崎は観光県のイメージが強く、自然環境保全の取り組みも盛んだと思っています。

全国的に見てもエゴの漁獲量は1992年ごろをピークに減少しており、その背景にはダム建設による河川の荒廃や乱獲などさまざまな要因が考えられます。私の夢は「天然エゴが戻る

ましたが、耳川を真るところともいえないよう。自然豊かで恵まれ過ぎて、逆に意識することがないのかもしれないですね。(美郷町・西郷ニューホープセンターで)

H26.3.13 宝崎田